

宮城県教育庁 特別支援教育課

AI画像生成絵画コンクール 「みんなの夢の世界」

デジタル技術で、心に描いたイメージを形にしよう

開催のねらい

なぜ、AIで絵を描くのか？

コンクールの3つの目的



自由な表現

画材の操作が難しい場合でも、AIとの対話を通じて、頭の中にある豊かなイメージを自由に表現できます。



つくる喜び

自分の言葉が絵になる驚きや、納得のいくまで修正を重ねる過程を通じて、表現する楽しさを実感します。



新しい可能性の発見

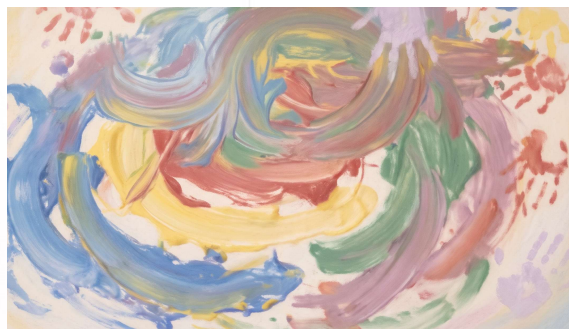
画材や技法にとらわれない新しいアート体験を通じて、「自分にもこんな表現ができるんだ」という自信と可能性を広げます。

表現のテーマ例：夢を形に



空想の世界で遊ぶ

空飛ぶ船や、お菓子でできた雲など
ありえない世界を描こう。



てのひらで広がるやさしい世界

手や指で描いたカラフルな渦や手形をAIでパス
テル調にし、心の中のやさしい世界を描こう。



不思議な海の冒険

竜宮城やシーラカンスなど、深い
海の中の物語を表現しよう。



大好きな宮城の風景

金華山や松島など、思い出の場所
を世界中の仲間と眺めよう。

募集の対象と規模

100%

県内すべての特別支援学校

誰もが主役になれる舞台

宮城県内の特別支援学校の幼児児童生徒が対象です。障害の種別を問わず一人ひとりの感性を大切に受け止めます。

デジタル技術は、表現のバリアを取り払う大きな力になります。
みなさんの挑戦を待っています！

AIと一緒に絵を描く方法

対話（プロンプト）が筆になる

「どんな絵にしたいか」を言葉にしてAIに伝えます。一度で完成させる必要はありません。

- **言葉の入力：**「空を飛びたい」「魚を増やして」と伝えます。
- **画材の指定：**クレヨン画、水彩画、パステル画、油彩画など、身近な画材の質感やタッチを選んでください。
- **修正と追加：**AIの生成結果を見て、「もっと明るくして」などさらに言葉を重ねます。



表現スタイル例(参考プロンプト)

1. 「描く力強さ」を伝える： クレヨン・パステル系

クレヨン画（厚塗り・スクラッチ）

「厚いクレヨンの筆跡」

「ワックスの質感」

「粗く太い線」



効果：筆圧の強さが感じられる、粗に太線を軽くなる

オイルパステル（混色）

「オイルパステルのこすれ」

「クリーミーな質感」

「手で混ぜたような色」

効果：筆圧の強さが感じられる、手で混ぜたような色

2. 「にじみと透明感」を伝える： 水彩・インク系

にじみの水彩画



「にじみ活かした水彩」

「柔らかい色の境界線」

「紙の凹凸」

効果：にじみ活かした水彩、柔らかい色の境界線

指絵・フィンガーペイント



「指絵」

「指で叩いたような跡」

「不揃いで無造作な輪郭」

効果：指で叩いたような跡、不揃いで無造作な輪郭

3. 「素材の重なり」を伝える： 貼り絵・工作系

ちぎり絵（和紙・新聞紙）



「ちぎり絵」

「紙の繊維の毛羽立ち」

「重なった紙の厚み」

効果：紙の繊維の毛羽立ち、重なった紙の厚み

版画・スタンプ

（木版・芋判）



「版画風」

「インクのかすれ」

「手押しスタンプの跡」

効果：インクのかすれ、手押し、手押しスタンプの跡

4. 「発見の驚き」を伝える： 特殊技法系

スクラッチアート（ひっかき絵）



「ひっかき絵」

「黒の下から出る虹色」

「刻まれた線」

効果：黒の下から出る虹色を剝刻まれた線がある

スパッタリング

（吹き流し・霧吹き）



「スパッタリング」

「細かな絵の具のしぶき」

「型抜き」

効果：細かな絵の具のしぶき、型抜きを集られる

5. 「子どもの視点」を強調する補足キーワード

- ・素朴派、独創的な構図
- ・子どもらしい描き方
- ・現実にとらわれない鮮やかな色使い
- ・大胆に簡略化された形



応募に必要なもの

 **作品画像データ**： JPEGまたはPNG形式で保存した、AI生成によるデジタル作品。

 **作品タイトル**： あなたの絵にぴったりの名前をつけてください。

 **「ことば」の記録**： 生成のときにAIに伝えた言葉（プロンプト）や、工夫したポイント。

 **作品への思い**： その絵にどんな夢を込めたのか、一言教えてください。

サポートのガイドライン

先生・保護者のみなさまへ

適切な支援のあり方

入力の補助

児童生徒が言葉で表現したイメージを、教員や保護者が代わりにタイピングすることは全く問題ありません。本人の意図を尊重した入力を心がけてください。

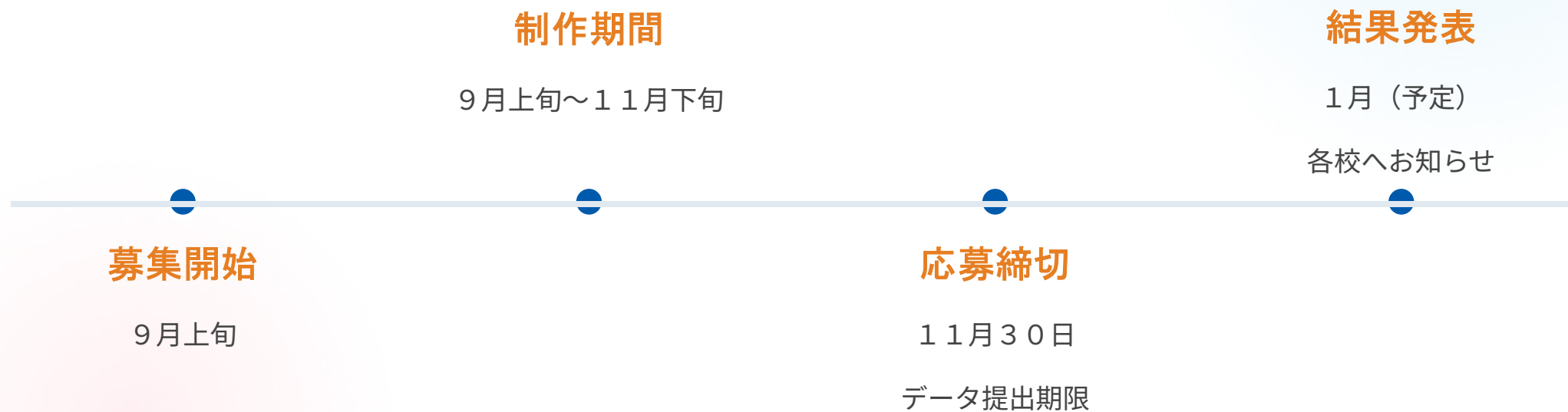
対話の促進

「どんな色がいいかな？」「ここには何があるかな？」といった問いかけを通じて、児童生徒自身のイメージを膨らませるサポートをお願いします。

画像の取り込みとAI変換

紙に描いた殴り書き、スパッタリング、フィンガーペイントなどの作品を写真やスキャンでデジタル画像化し、AIに取り込ませて作品を生成することも可能です。

応募スケジュール



ご質問・お問い合わせ

みなさんの創造力あふれる作品を楽しみにしています！

宮城県教育庁 特別支援教育課

担当：教育支援班

☎ 022-211-3208 ✉ tokusik@pref.miyagi.jp